製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゅ～す
https://japan.otakaranews.com

じゃぱんお宝にゅ～す

モノづくり現場の未来を見つめる
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！

SUGINO

「MECT2021」に新型MC出展

主軸テーパ30番の小型・立形マシニングセンタ「SELF-CENTER SC-V30a」出展
ロング&スリム、高速&高剛性、シンプル&多機能

「MECT2021」に SELF-CENTER SC-V30a出展

産業機械メーカーのスギノマシン（富山県魚津市、代表取締役社長：杉野良暁氏）は、本年6月に新製品の主軸テーパ30番小型・立形マシニングセンタ「SELF-CENTER(セルフセンタ) SC-V30a」を開発、販売しているが、同機を10月20日からポートメッセなごや(名古屋国際展示場)で開催される「メカトロテックジャパン2021」(MECT2021)に初出品する。パブリック展示会の出展は今回が初となる。

小物部品加工に最適 ベストセラーマシン SELF-CENTERシリーズ

同社は、1986年に「SELF-CENTER」を開発。“小物部品には小型マシンを”をコンセプトに、約半世紀にわたり立形や横形、テーブル移動型からコラム移動型までユーザーニーズに最適な多彩な機械構成バリエーションをシリーズ化し、自動車をはじめとする幅広い産業分野の小物部品市場に供給し、ロングセラーマシンとして好評を得てきた。

近年、自動車業界ではEV関連部品に代表される複数ユニットを一体化した大型アルミ部品の増加と、短い製品サイクルへの柔軟な対応が求められている。同社は今回、それらのニーズに応え、生産性と汎用性の高い主軸テーパ30番の立形マシニングセンタ「SELF-CENTER SC-V30a」を新たに開発した。

高速－高剛性 非切削時間短縮 高効率加工実現

新製品の「SELF-CENTER SC-V30a」は、早送り速度60m/min、加減速度X・Y軸1.3G、Z軸1.7Gを実現。非切削時間を極限まで短縮した。

また、同期スピンドルモータを採用し、高速回転・高送り切削を強化。アルミ材の切削において、従来比約3倍の高効率加工を実現した。

ロング － スリム 面積生産性向上

SELF-CENTER SC-V30aは、加工室内の配管・配線レスやセンタトラフ方式の採用によって切り屑の排出性を向上。最大30本収納のツールマガジンはATC シャッタで分離した機械室内に設置。徹底した切り屑対策を図り、長時間の自動運転でもトラブルなく安定した生産を可能にする。

シンプル － 多機能 徹底した切り屑対策

SELF-CENTER SC-V30aは、加工室内の配管・配線レスやセンタトラフ方式の採用によって切り屑の排出性を向上。最大30本収納のツールマガジンはATC シャッタで分離した機械室内に設置。徹底した切り屑対策を図り、長時間の自動運転でもトラブルなく安定した生産を可能にする。

スギノマシンの 一貫対応ライン

新製品の「SELF-CENTER SC-V30a」は、スギノマシン独自の「一貫対応ライン」が構成が可能。機械加工やバリ取り、高圧洗浄の各工程から搬送ロボットまで、全てスギノマシン製の装置で構築できる。加工機、搬送装置、高圧洗浄機の全てを一社で生産するメーカーは、世界でもスギノマシンだけ。同社は自社の強みを生かし、ユーザーのモノづくりに最適な生産ラインを提案している。

販売価格は、1,900万円。販売地域は、日本、北米、欧州、アジア。

初年度販売目標は、100台を見込んでいる。

■SELF-CENTER SC-V30aの詳細は→ https://www.sugino.com/soshiki/precisionmachine/sc-v30a.html
■スギノマシンURL→ https://www.sugino.com/